

平成 19 年 6 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）



平成 19 年 5 月 14 日

上場会社名 トラストパーク株式会社

(コード番号：3235 Q-Board)

(URL <http://trustpark.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 渡邊 靖司
責任者役職・氏名 常務取締役 矢羽田 弘

TEL：(092) 437-8944

1. 四半期連結財務情報の作成等に係る事項

- ① 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
 ④ 会計監査人の関与 : 有

四半期連結財務諸表については、福岡証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続を受けております。

2. 平成 19 年 6 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 7 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

(1) 連結経営成績の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年6月期第3四半期	2,846	—	167	—	131	—	127	—
18年6月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)18年6月期	3,373	—	129	—	112	—	28	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年6月期第3四半期	15,513	61	14,776	14
18年6月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)18年6月期	3,702	95	—	—

(注) 1. 百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。ただし、平成19年6月期第1四半期より四半期概況の開示を行っておりますので、平成18年6月期第1四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

【連結経営成績の進捗状況に関する定性的情報等】

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や、雇用状況の改善を背景とした個人消費の増加等により、景気は拡大基調にて推移いたしました。

当駐車場業界におきましては、平成18年6月に施行された改正道路交通法による駐車違反の取り締まりが強化されたことに伴い、時間貸駐車場の利用台数が増加する結果となりました。このような環境のもと、当社グループは主力の駐車場事業、なかでも既存駐車場の売上向上に注力する一方、低採算店舗の閉鎖を行うなど収益力の向上に努めてまいりました。その結果、売上高2,846,641千円、営業利益167,469千円、経常利益131,374千円となりました。当第3四半期純利益は、旧本社売却に伴う固定資産売却益の特別利益計上、駐車場設備等の減損損失の特別損失計上等により127,754千円となりました。

セグメント別の業績については以下の通りであります。

① 駐車場事業

改正道路交通法の影響による駐車場需要の増加を背景に、既存駐車場の収益力向上に注力した結果、売上高は2,813,564千円、営業利益183,726千円の実績となりました。売上高の内訳は、直営店方式2,229,934千円、加盟店方式385,153千円、管理受託方式141,808千円、機械販売等56,667千円となりました。

② CG制作事業

トステム㈱、東洋製罐㈱、サントリー㈱といったメインクライアントを中心に各種映像制作の受注を確保しましたが、売上高30,477千円、営業損失6,114千円となりました。

③ 不動産等事業

駐車場を中心とした不動産売買仲介活動を展開いたしました。当期において売買仲介の成約実績はなく、売上高2,599千円、営業損失10,143千円の実績となりました。

(2) 連結財政状態の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年6月期第3四半期	1,567	445	28.4	50,479	01
18年6月期第3四半期	—	—	—	—	—
(参考)18年6月期	1,565	125	8.0	16,038	61

(注) 百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年6月期第1四半期	91	214	△78	523
18年6月期第1四半期	—	—	—	—
(参考)18年6月期	143	△506	290	296

【連結財政状態並びに連結キャッシュ・フローの変動状況に関する定性的情報等】

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ227,083千円増加し、523,108千円となりました。

当第3四半期連結会計期間の各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

当第3四半期連結会計期間において営業活動の結果取得した資金は、91,327千円となりました。これは主に、駐車場事業における既存店舗の収益が順調に伸長したことによる税金等調整前四半期純利益が145,389千円となったこと及び売掛金の回収による売上債権の減少額23,109千円等による資金の取得とリース資産減損勘定の減少額27,092千円、仕入債務の減少額36,377千円、法人税等の支払額18,587千円等の資金の支出によるものです。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

投資活動により取得した資金は214,650千円となりました。これは主に休止固定資産等の売却による収入251,152千円、敷金預託による支出18,559千円によるものです。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

財務活動の結果使用した資金は、78,894千円となりました。これは主に株式の発行による収入184,818千円と長期借入及び短期借入の収入570,000千円等による資金の取得と短期借入金及び長期借入金の返済による資金の支出819,682千円によるものであります。

3. 平成19年6月期の連結業績予想（平成18年7月1日～平成19年6月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	3,661	120	117

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期）13,250円28銭

（注）業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますので、この業績予想に全面的に依拠して投資等の判断を行うことは差し控えてください。

【業績予想に関する定性的情報等】

当連結会計年度の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

4. 四半期連結財務諸表等

四半期連結財務諸表等

当第3四半期連結会計期間より第3四半期連結財務諸表を作成しているため、前第3四半期連結会計期間との対比は行っておりません。

(1) 四半期連結貸借対照表

区分	注記 番号	当第3四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年6月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	※2	579,530		348,646	
2 受取手形及び売掛金		113,004		136,113	
3 有価証券		2,009		2,004	
4 前払費用		161,116		138,179	
5 その他		6,127		8,285	
貸倒引当金		△2,536		△1,621	
流動資産合計		859,251	54.8	631,608	40.3
II 固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	※1,2,4	91,976		227,220	
(2) 機械装置及び運搬具	※1	1,760		19,215	
(3) 土地	※2	375,136		457,532	
(4) 建設仮勘定		9,291		—	
(5) その他	※1	40,786		19,665	
有形固定資産合計		518,951	33.1	723,634	46.2
2 無形固定資産		33,085	2.1	35,071	2.3
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券		68		26,928	
(2) 長期貸付金		284		577	
(3) 敷金及び保証金		139,516		131,089	
(4) 繰延税金資産		494		499	
(5) その他		15,954		16,815	
貸倒引当金		△482		△360	
投資その他の資産合計		155,835	10.0	175,550	11.2
固定資産合計		707,873	45.2	934,257	59.7
資産合計		1,567,124	100.0	1,565,865	100.0

区分	注記 番号	当第3四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成18年6月30日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金	※2	49,680	33.4	86,057	41.3
2 一年以内返済予定の 長期借入金		109,158		172,020	
3 一年以内償還予定の 社債		10,000		10,000	
4 未払金		95,380		130,526	
5 未払法人税等		21,576		23,018	
6 未払消費税等		28,174		9,073	
7 預り金		96,388		109,813	
8 ポイントカード引当金		15,027		19,489	
9 リース資産減損勘定		21,341		31,720	
10 その他		76,030		54,999	
流動負債合計		522,756		646,718	
II 固定負債					
1 社債	※2	15,000	38.2	25,000	50.7
2 長期借入金		467,772		654,592	
3 リース資産減損勘定		19,046		30,585	
4 預り敷金		82,448		64,818	
5 その他		14,371		18,568	
固定負債合計		598,638		793,564	
負債合計		1,121,394	71.6	1,440,282	92.0
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金		332,050	28.4	236,500	15.1
2 資本剰余金		102,550		7,000	0.4
3 利益剰余金		11,122		△116,632	△7.4
株主資本合計		445,722		126,867	8.1
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価 差額金		7	0.0	△1,285	△0.1
評価・換算差額等合計		7	0.0	△1,285	△0.1
純資産合計		445,729	28.4	125,582	8.0
負債及び純資産合計		1,567,124	100.0	1,565,865	100.0

(2) 四半期連結損益計算書

区分	注記 番号	当第3四半期連結会計期間 (自平成18年7月1日 至平成19年3月31日)			前連結会計年度の連結損益計算書 (自平成17年7月1日 至平成18年6月30日)		
		金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
I 売上高			2,846,641	100.0		3,373,056	100.0
II 売上原価			2,269,458	79.7		2,731,696	81.0
売上総利益			577,183	20.3		641,359	19.0
III 販売費及び一般管理費	※1		409,714	14.4		512,051	15.2
営業利益			167,469	5.9		129,308	3.8
IV 営業外収益							
1 受取利息		262			34		
2 受取配当金		140			288		
3 受取保険金		1,192			387		
4 受取違約金		—			600		
5 受取営業補償金		—			498		
6 その他		743	2,338	0.0	1,044	2,853	0.1
V 営業外費用							
1 支払利息		13,236			14,793		
2 駐車場設備除却損	※2	623			647		
3 新株発行費		—			227		
4 株式交付費		6,281			—		
5 株式上場関連費用		16,137			—		
6 休止固定資産 減価償却費		803			729		
7 その他		1,350	38,433	1.3	3,532	19,930	0.6
経常利益			131,374	4.6		112,231	3.3
VI 特別利益							
1 固定資産売却益	※3	21,135			—		
2 投資有価証券売却益		179	21,314	0.7	—	—	—
VII 特別損失							
1 固定資産除却損	※4	6			1,381		
2 固定資産売却損	※5	35			—		
3 投資有価証券売却損		727			249		
4 減損損失	※6	6,529			24,680		
5 リース解約損	※7	—			37,138		
6 その他		—	7,298	0.2	340	63,789	1.9
税金等調整前第3四半期 (当期)純利益			145,389	5.1		48,442	1.4
法人税、住民税及び事業税		17,630			20,464		
法人税等調整額		4	17,635	0.6	△499	19,965	0.6
第3四半期(当期)純利益			127,754	4.5		28,477	0.8

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間（自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日）

	株主資本				評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	
平成18年6月30日残高 (千円)	236,500	7,000	△116,632	126,867	△1,285	125,582
第3四半期連結会計期間 中の変動額						
新株の発行	95,550	95,550	—	191,100	—	191,100
第3四半期純利益	—	—	127,754	127,754	—	127,754
株主資本以外の項目の 第3四半期連結会計期 間中の変動額（純額）	—	—	—	—	1,292	1,292
第3四半期連結会計期間 中の変動額合計(千円)	95,550	95,550	127,754	318,854	1,292	320,147
平成19年3月31日残高 (千円)	332,050	102,550	11,122	445,722	7	445,729

前連結会計年度（自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日）

	株主資本				評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	その他有価証 券評価差額金	
平成17年6月30日残高 (千円)	229,500	134,500	△279,609	84,390	△606	83,784
連結会計年度中の変動 額						
新株の発行	7,000	7,000	—	14,000	—	14,000
資本剰余金振替額	—	△134,500	134,500	—	—	—
当期純利益	—	—	28,477	28,477	—	28,477
株主資本以外の項目 の連結会計年度中の 変動額（純額）	—	—	—	—	△679	△679
連結会計年度中の変動 額合計（千円）	7,000	△127,500	162,977	42,477	△679	41,797
平成18年6月30日残高 (千円)	236,500	7,000	△116,632	126,867	△1,285	125,582

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)	前連結会計年度の連結 キャッシュ・フロー計算書 (自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)	金額 (千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第3四半期(当期)純利益		145,389	48,442
減価償却費		25,531	28,899
減損損失		6,529	24,680
貸倒引当金の増加額又は減少額(△)		1,037	△429
ポイントカード引当金の増加額又は減少額(△)		△4,462	9,031
受取利息及び受取配当金		△402	△323
支払利息		13,236	14,793
固定資産除却損		630	2,028
固定資産売却損		35	—
固定資産売却益		△21,135	—
投資有価証券売却益		△179	—
投資有価証券売却損		727	249
新株発行費		—	227
株式交付費		6,281	—
売上債権の増加額(△)又は減少額		23,109	△68,275
仕入債務の増加額又は減少額(△)		△36,377	58,651
前払費用の増加額		△23,472	△4,717
未払金の増加額又は減少額(△)		△34,562	45,541
未払消費税等の増加額又は減少額(△)		19,100	△5,118
前受金の増加額		27,690	19,111
預り金の増加額又は減少額(△)		△13,424	38,829
預り敷金の増加額		17,629	17,761
破産更生等債権の増加額(△)又は減少額		△122	1,620
リース資産減損勘定の減少額		△27,092	△61,266
その他		△3,183	△4,272
小計		122,515	165,463
利息及び配当金の受取額		402	323
利息の支払額		△13,003	△13,010
法人税等の支払額		△18,587	△8,819
営業活動によるキャッシュ・フロー		91,327	143,956

		当第3四半期連結会計期間 (自平成18年7月1日 至平成19年3月31日)	前連結会計年度の連結 キャッシュ・フロー計算書 (自平成17年7月1日 至平成18年6月30日)
区分	注記 番号	金額(千円)	金額(千円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出		△3,805	△5,608
定期預金の払戻しによる収入		—	6,704
有形固定資産の取得による支出		△49,603	△479,927
有形固定資産の売却による収入		251,151	—
無形固定資産の取得による支出		△2,128	△3,750
投資有価証券の取得による支出		△300	△25,700
投資有価証券の売却による収入		27,905	25,416
貸付による支出		△176	△1,422
貸付金の回収による収入		374	1,280
敷金預託による支出		△18,559	△33,780
解約に伴う敷金回収による収入		10,062	11,101
その他		△270	△360
投資活動によるキャッシュ・フロー		214,650	△506,048
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入		300,000	240,000
短期借入金の返済による支出		△300,000	△290,000
長期借入れによる収入		270,000	540,000
長期借入金の返済による支出		△519,682	△199,559
割賦未払金の支払による支出		△4,030	△4,064
社債の償還による支出		△10,000	△10,000
株式の発行による収入		184,818	13,773
財務活動によるキャッシュ・フロー		△78,894	290,149
IV 現金及び現金同等物の増加額又は減少額 (△)		227,083	△71,941
V 現金及び現金同等物の期首残高		296,024	367,966
VI 現金及び現金同等物の第3四半期末(期末) 残高	※1	523,108	296,024

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日)
1 連結の範囲に関する事項	(1)連結子会社の数 1社 連結子会社の名称 トラストネットワーク(株) (2)非連結子会社の名称等 該当事項はありません。	(1)連結子会社の数 1社 連結子会社の名称 同 左 (2)非連結子会社の名称等 同 左
2 持分法の適用に関する事項	該当事項はありません。	同 左
3 連結子会社の第3四半期決算日(決算日)等に関する事項	連結子会社の第3四半期の末日は、第3四半期連結決算日と一致しております。	連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。
4 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法	イ 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 第3四半期連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法 イ 有形固定資産 定率法 但し、建物(建物附属設備を除く)は定額法によっております。なお、取得価額10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年間均等償却によっております。 主な耐用年数は次のとおりであります。 建物及び構築物 5～36年 機械装置及び運搬具 4～15年 その他(工具器具備品) 3～20年 ロ 無形固定資産 定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。	イ 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 同 左 イ 有形固定資産 同 左 ロ 無形固定資産 同 左

項目	当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日)
(3) 重要な引当金の計上 基準	<p>イ 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>ロ ポイントカード引当金 ポイントカードの使用により付与されたポイントの将来の使用に備えるため、当第3四半期連結会計期間末における未使用ポイント残高に対する将来の費用負担見込額を計上しております。</p>	<p>イ 貸倒引当金 同 左</p> <p>ロ ポイントカード引当金 ポイントカードの使用により付与されたポイントの将来の使用に備えるため、当連結会計年度末における未使用ポイント残高に対する将来の費用負担見込額を計上しております。</p>
(4) 重要なリース取引の処理方法	<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p>	<p>同 左</p>
(5) その他四半期連結財務諸表(連結財務諸表)作成のための重要な事項	<p>消費税等の会計処理 税抜方式によっております。</p>	<p>消費税等の会計処理 同 左</p>
5 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(連結キャッシュ・フロー計算)における資金の範囲	<p>手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p>	<p>同 左</p>

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

<p>当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)</p>	<p>前連結会計年度 (自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日)</p>
<p>_____</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準) 当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。 従来の資本の部の合計に相当する金額は125,582千円であります。 なお、連結財務諸表規則の改正により、当連結会計年度における連結貸借対照表の純資産の部については、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p>
<p>(企業結合に係る会計基準) 当第3四半期連結会計期間より、「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会 平成15年10月31日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成17年12月27日)並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号平成17年12月27日)を適用しております。</p>	<p>_____</p>
<p>(繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い) 当第3四半期連結会計期間より、「繰延資産の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会平成18年8月11日 実務対応報告第19号)を適用しております。 なお、これによる損益に与える影響はありません。 また、新株発行費は当第3四半期連結会計期間より株式交付費として表示しております。</p>	<p>_____</p>

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成19年3月31日)	前連結会計年度末 (平成18年6月30日)																																																				
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は、53,827千円です。</p> <p>※2 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">定期預金</td> <td style="text-align: right;">20,017千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">83,318千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">375,136千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">478,472千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">上記に対する債務</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一年以内返済予定の</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">44,896千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">412,372千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">457,268千円</td> </tr> </table> <p>3 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当第3四半期連結会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">当座貸越極度額</td> <td style="text-align: right;">390,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">－千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引残高</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">390,000千円</td> </tr> </table>	定期預金	20,017千円	建物	83,318千円	土地	375,136千円	計	478,472千円			上記に対する債務		一年以内返済予定の		長期借入金	44,896千円	長期借入金	412,372千円	計	457,268千円	当座貸越極度額	390,000千円	借入実行残高	－千円	差引残高	390,000千円	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は、89,606千円です。</p> <p>※2 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">定期預金</td> <td style="text-align: right;">20,016千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">218,795千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">457,532千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">696,343千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> </td> </tr> <tr> <td colspan="2">上記に対する債務</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一年以内返済予定の</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">63,144千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">548,609千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">611,753千円</td> </tr> </table> <p>3 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当連結会計年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">当座貸越極度額</td> <td style="text-align: right;">90,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">－千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引残高</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">90,000千円</td> </tr> </table> <p>※4 建物及び構築物には休止固定資産62,092千円が含まれております。</p>	定期預金	20,016千円	建物	218,795千円	土地	457,532千円	計	696,343千円			上記に対する債務		一年以内返済予定の		長期借入金	63,144千円	長期借入金	548,609千円	計	611,753千円	当座貸越極度額	90,000千円	借入実行残高	－千円	差引残高	90,000千円
定期預金	20,017千円																																																				
建物	83,318千円																																																				
土地	375,136千円																																																				
計	478,472千円																																																				
上記に対する債務																																																					
一年以内返済予定の																																																					
長期借入金	44,896千円																																																				
長期借入金	412,372千円																																																				
計	457,268千円																																																				
当座貸越極度額	390,000千円																																																				
借入実行残高	－千円																																																				
差引残高	390,000千円																																																				
定期預金	20,016千円																																																				
建物	218,795千円																																																				
土地	457,532千円																																																				
計	696,343千円																																																				
上記に対する債務																																																					
一年以内返済予定の																																																					
長期借入金	63,144千円																																																				
長期借入金	548,609千円																																																				
計	611,753千円																																																				
当座貸越極度額	90,000千円																																																				
借入実行残高	－千円																																																				
差引残高	90,000千円																																																				

(四半期連結損益計算書関係)

当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)	前連結会計年度 (自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日)																																																																														
<p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費用及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">55,020千円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">118,245千円</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">1,043千円</td></tr> <tr><td>地代家賃</td><td style="text-align: right;">46,416千円</td></tr> <tr><td>ポイントカード引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">7,616千円</td></tr> </table> <p>※2 駐車場設備除却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">488千円</td></tr> <tr><td>その他(工具器具備品)</td><td style="text-align: right;">134千円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">623千円</td></tr> </table> <p>※3 固定資産売却益は休止固定資産(土地、建物等)及び隣接する駐車場装置(機械装置等)の売却益19,948千円及び車輛運搬具の売却益1,186千円であります。</p> <p>※4 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">6千円</td></tr> </table> <p>※5 固定資産売却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>その他(工具器具備品)</td><td style="text-align: right;">35千円</td></tr> </table> <p>※6 減損損失</p> <p>当社グループは、駐車場店舗を基本単位として資産のグルーピングを行っております。主に収益性が著しく低下した以下の資産グループについて、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しています。</p> <p>なお、回収可能価額は、使用価値によっており、使用価値については、将来キャッシュ・フローを11.8%で割引いて算定しています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> <th>減損損失 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">駐車場 4ヶ所</td> <td rowspan="3">九州</td> <td>建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">717</td> </tr> <tr> <td>その他(工具器具備品)</td> <td style="text-align: right;">552</td> </tr> <tr> <td>リース資産</td> <td style="text-align: right;">2,633</td> </tr> <tr> <td>駐車場 1ヶ所</td> <td>東京</td> <td>その他(工具器具備品)</td> <td style="text-align: right;">84</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>—</td> <td>リース資産</td> <td style="text-align: right;">2,541</td> </tr> </tbody> </table>	役員報酬	55,020千円	給与手当	118,245千円	貸倒引当金繰入額	1,043千円	地代家賃	46,416千円	ポイントカード引当金繰入額	7,616千円	建物及び構築物	488千円	その他(工具器具備品)	134千円	計	623千円	機械装置及び運搬具	6千円	その他(工具器具備品)	35千円	用途	場所	種類	減損損失 (千円)	駐車場 4ヶ所	九州	建物及び構築物	717	その他(工具器具備品)	552	リース資産	2,633	駐車場 1ヶ所	東京	その他(工具器具備品)	84	その他	—	リース資産	2,541	<p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費用及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">56,164千円</td></tr> <tr><td>給与手当</td><td style="text-align: right;">158,335千円</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">1,544千円</td></tr> <tr><td>ポイントカード引当金繰入額</td><td style="text-align: right;">15,006千円</td></tr> </table> <p>※2 駐車場設備除却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">647千円</td></tr> </table> <p>—————</p> <p>※4 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">7千円</td></tr> <tr><td>その他(工具器具備品)</td><td style="text-align: right;">53千円</td></tr> <tr><td>無形固定資産(ソフトウェア)</td><td style="text-align: right;">1,320千円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,381千円</td></tr> </table> <p>—————</p> <p>※6 減損損失</p> <p>当社グループは、駐車場店舗を基本単位として資産のグルーピングを行っております。主に収益性が著しく低下した以下の資産グループについて、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しています。</p> <p>なお、回収可能価額は、使用価値によっており、使用価値については、将来キャッシュ・フローを9.3%で割引いて算定しています。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>用途</th> <th>場所</th> <th>種類</th> <th>減損損失 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">駐車場 3ヶ所</td> <td rowspan="3">九州</td> <td>建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">87</td> </tr> <tr> <td>その他(工具器具備品)</td> <td style="text-align: right;">244</td> </tr> <tr> <td>リース資産</td> <td style="text-align: right;">2,827</td> </tr> <tr> <td>駐車場 2ヶ所</td> <td>東京</td> <td>その他(工具器具備品)</td> <td style="text-align: right;">553</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>—</td> <td>リース資産</td> <td style="text-align: right;">20,967</td> </tr> </tbody> </table> <p>※7 リース解約損</p> <p>新POSシステム端末の入換えによるリース解約違約金37,138千円であります。</p>	役員報酬	56,164千円	給与手当	158,335千円	貸倒引当金繰入額	1,544千円	ポイントカード引当金繰入額	15,006千円	建物及び構築物	647千円	機械装置及び運搬具	7千円	その他(工具器具備品)	53千円	無形固定資産(ソフトウェア)	1,320千円	計	1,381千円	用途	場所	種類	減損損失 (千円)	駐車場 3ヶ所	九州	建物及び構築物	87	その他(工具器具備品)	244	リース資産	2,827	駐車場 2ヶ所	東京	その他(工具器具備品)	553	その他	—	リース資産	20,967
役員報酬	55,020千円																																																																														
給与手当	118,245千円																																																																														
貸倒引当金繰入額	1,043千円																																																																														
地代家賃	46,416千円																																																																														
ポイントカード引当金繰入額	7,616千円																																																																														
建物及び構築物	488千円																																																																														
その他(工具器具備品)	134千円																																																																														
計	623千円																																																																														
機械装置及び運搬具	6千円																																																																														
その他(工具器具備品)	35千円																																																																														
用途	場所	種類	減損損失 (千円)																																																																												
駐車場 4ヶ所	九州	建物及び構築物	717																																																																												
		その他(工具器具備品)	552																																																																												
		リース資産	2,633																																																																												
駐車場 1ヶ所	東京	その他(工具器具備品)	84																																																																												
その他	—	リース資産	2,541																																																																												
役員報酬	56,164千円																																																																														
給与手当	158,335千円																																																																														
貸倒引当金繰入額	1,544千円																																																																														
ポイントカード引当金繰入額	15,006千円																																																																														
建物及び構築物	647千円																																																																														
機械装置及び運搬具	7千円																																																																														
その他(工具器具備品)	53千円																																																																														
無形固定資産(ソフトウェア)	1,320千円																																																																														
計	1,381千円																																																																														
用途	場所	種類	減損損失 (千円)																																																																												
駐車場 3ヶ所	九州	建物及び構築物	87																																																																												
		その他(工具器具備品)	244																																																																												
		リース資産	2,827																																																																												
駐車場 2ヶ所	東京	その他(工具器具備品)	553																																																																												
その他	—	リース資産	20,967																																																																												

(四半期連結株主資本等変動計算書関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成18年7月1日至平成19年3月31日)

1 発行済株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間 増加株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間 減少株式数 (株)	当第3四半期 連結会計期間末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	7,830	1,000	—	8,830
合計	7,830	1,000	—	8,830
自己株式				
普通株式	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加1,000株は、有償一般募集(ブックビルディング方式による募集)による増加であります。

2 新株予約権に関する事項
該当事項はありません。

3 配当に関する事項
該当事項はありません。

前連結会計年度(自平成17年7月1日至平成18年6月30日)

1 発行済株式の種類及び株式数に関する事項

	前連結会計年度末 株式数 (株)	当連結会計年度 増加株式数 (株)	当連結会計年度 減少株式数 (株)	当連結会計年度末 株式数 (株)
発行済株式				
普通株式	7,690	140	—	7,830
合計	7,690	140	—	7,830
自己株式				
普通株式	—	—	—	—
合計	—	—	—	—

(注) 普通株式の発行済株式総数の増加140株は、新株予約権の権利行使による新株の発行による増加であります。

2 新株予約権に関する事項
該当事項はありません。

3 配当に関する事項
該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結会計期間 (自平成18年7月1日 至平成19年3月31日)	前連結会計年度 (自平成17年7月1日 至平成18年6月30日)
※1 現金及び現金同等物の第3四半期連結会計期間末残高と当第3四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成19年3月31日現在)	※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年6月30日現在)
現金及び預金勘定 579,530千円	現金及び預金勘定 348,646千円
有価証券勘定 2,009千円	有価証券勘定 2,004千円
預入期間が3ヶ月間を超える定期預金 △58,431千円	預入期間が3ヶ月間を超える定期預金 △54,625千円
現金及び現金同等物 523,108千円	現金及び現金同等物 296,024千円

(リース取引関係)

当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)					前連結会計年度 (自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日)				
1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引					1 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引				
①リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び第3四半期末残高相当額					①リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額				
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	第3四半期末残高相当額 (千円)		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	減損損失累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)
機械装置及び運搬具	26,220	12,160	3,485	10,574	機械装置及び運搬具	24,181	12,411	3,485	8,285
その他(工具器具備品)	526,737	217,360	152,365	157,011	その他(工具器具備品)	681,654	357,391	147,190	177,072
無形固定資産(ソフトウェア)	13,832	9,655	—	4,176	無形固定資産(ソフトウェア)	14,857	8,520	—	6,336
合計	566,790	239,177	155,850	171,762	合計	720,692	378,322	150,676	191,693
②未経過リース料第3四半期末残高相当額及びリース資産減損勘定第3四半期末残高 未経過リース料第3四半期末残高相当額					②未経過リース料期末残高相当額及びリース資産減損勘定期末残高 未経過リース料期末残高相当額				
1年内				90,155千円	1年内				111,908千円
1年超				144,978千円	1年超				162,647千円
合計				235,133千円	合計				274,555千円
リース資産減損勘定第3四半期末残高					リース資産減損勘定期末残高				
1年内				21,341千円	1年内				31,720千円
1年超				19,046千円	1年超				30,585千円
合計				40,387千円	合計				62,305千円
③支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失					③支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失				
支払リース料				67,839千円	支払リース料				120,889千円
リース資産減損勘定の取崩額				27,092千円	リース資産減損勘定の取崩額				46,618千円
減価償却費相当額				55,980千円	減価償却費相当額				102,176千円
支払利息相当額				7,162千円	支払利息相当額				29,985千円
減損損失				5,174千円	減損損失				23,794千円
④減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。					④減価償却費相当額の算定方法 同 左				
⑤利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。					⑤利息相当額の算定方法 同 左				
2 オペレーティング・リース取引									
未経過リース料									
1年内				5,460千円					
1年超				15,611千円					
合計				21,071千円					

(有価証券関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成19年3月31日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価(千円)	第3四半期連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
株式	0	8	7
債券	—	—	—
その他	—	—	—
計	0	8	7

2 時価評価されていない主な有価証券

	第3四半期連結貸借対照表計上額(千円)
その他有価証券	
非上場株式	60
金銭信託	2,009
計	2,069

前連結会計年度末(平成18年6月30日)

1 その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価(千円)	連結貸借対照表計上額(千円)	差額(千円)
株式	3,715	3,408	△307
債券	—	—	—
その他	24,437	23,459	△978
計	28,154	26,868	△1,285

2 時価評価されていない主な有価証券

	連結貸借対照表計上額(千円)
その他有価証券	
非上場株式	60
金銭信託	2,004
計	2,064

(デリバティブ取引関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成19年3月31日)

当社グループは、デリバティブ取引を全く利用していないため、該当事項はありません。

前連結会計年度末(平成18年6月30日)

当社グループは、デリバティブ取引を全く利用していないため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成18年7月1日至平成19年3月31日)

当第3四半期連結会計期間に付与したストック・オプションはありませんので、該当事項はありません。

(企業結合関係)

(企業結合における共通支配下の取引等関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成18年7月1日至平成19年3月31日)

1 結合当事業又は対象となった事業の名称及びその事業内容、企業結合の法的形式、結合後企業の名称並びに取引の目的を含む取引の概要	
(1) 結合当事業又は対象となった事業の名称及びその事業概要	トラストネットワーク株式会社における駐車場事業 事業内容：月極管理受託事業及び月極サブリース事業
(2) 企業結合の法的形式	事業譲受
(3) 結合後企業の名称	トラストパーク株式会社
(4) 取引の目的を含む取引の概要	①事業譲受の目的 当社グループ内の経営の効率化、合理化を進めるためであります。 ②取引の概要 譲受ける資産・負債の総額 資産合計 13,861千円 負債合計 71,224千円 譲受の期日 平成18年7月1日
2 実施した会計処理の概要	
本事業譲受は、「企業結合に係る会計基準」(企業会計審議会平成15年10月31日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成17年12月27日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。	

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成18年7月1日至平成19年3月31日)

	駐車場 事業 (千円)	CG制作 事業 (千円)	不動産等 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,813,564	30,477	2,599	2,846,641	—	2,846,641
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,813,564	30,477	2,599	2,846,641	—	2,846,641
営業費用	2,629,838	36,591	12,742	2,679,172	—	2,679,172
営業利益又は営業損失(△)	183,726	△6,114	△10,143	167,469	—	167,469

1 事業の区分の方法

事業は、役務の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業区分の主な内容

- (1) 駐車場事業・・・駐車場の運営及び駐車場の管理受託に関する事業
- (2) CG制作事業・・・コンピュータグラフィックスの制作販売に関する事業
- (3) 不動産等事業・・・不動産の売買、仲介及び賃貸並びにこれらに付随する事業

前連結会計年度(自平成17年7月1日至平成18年6月30日)

	駐車場 事業 (千円)	CG制作 事業 (千円)	不動産等 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	3,271,617	57,362	44,076	3,373,056	—	3,373,056
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,271,617	57,362	44,076	3,373,056	—	3,373,056
営業費用	3,163,304	54,683	25,759	3,243,747	—	3,243,747
営業利益	108,312	2,679	18,316	129,308	—	129,308

1 事業の区分の方法

事業は、役務の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各事業区分の主な内容

- (1) 駐車場事業・・・駐車場の運営及び駐車場の管理受託に関する事業
- (2) CG制作事業・・・コンピュータグラフィックスの制作販売に関する事業
- (3) 不動産等事業・・・不動産の売買、仲介及び賃貸並びにこれらに付随する事業

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結会計期間(自平成18年7月1日至平成19年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度(自平成17年7月1日至平成18年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

当第3四半期連結会計期間（自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度（自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

（1株当たり情報）

当第3四半期連結会計期間 （自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日）		前連結会計年度 （自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日）	
1株当たり純資産額	50,479円 01銭	1株当たり純資産額	16,038円 61銭
1株当たり第3四半期純利益金額	15,513円 61銭	1株当たり当期純利益金額	3,702円 95銭
潜在株式調整後1株当たり第3四半期純利益金額	14,776円 14銭	なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。	

（注）1株当たり第3四半期（当期）純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり第3四半期（当期）純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第3四半期連結会計期間 （自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日）	前連結会計年度 （自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日）
1株当たり第3四半期（当期）純利益金額		
第3四半期（当期）純利益（千円）	127,754	28,477
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る第3四半期（当期）純利益（千円）	127,754	28,477
期中平均株式数（株）	8,235	7,690
潜在株式調整後1株当たり第3四半期（当期）純利益金額		
第3四半期（当期）純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	411	—
（うち新株予約権）	(411)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第3四半期（当期）純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	新株予約権（新株予約権の数1,037個）

(重要な後発事象)

<p>当第3四半期連結会計期間 (自 平成18年7月1日 至 平成19年3月31日)</p>	<p>前連結会計年度 (自 平成17年7月1日 至 平成18年6月30日)</p>				
<p>重要な設備投資</p> <p>当社は、平成19年1月30日開催の取締役会決議に基づいて、平成19年4月25日付けで福岡県久留米市の土地を取得しております。</p> <p>(1) 取得の目的</p> <p>当社の新規直営駐車場の用地として取得するものであります。</p> <p>(2) 取得資産の内容</p> <p>所在地 福岡県久留米市東町31番他4筆 土地面積 743.78㎡ 取得価額 84,900千円 総投資価額 95,800千円</p> <p>(3) 設備の稼働時期</p> <p>平成19年5月7日に稼働を開始しております。</p> <p>(4) 資金調達方法</p> <p>長期借入金 50,000千円</p>	<p>子会社からの事業譲受</p> <p>当社は、連結子会社であるトラストネットワーク株式会社と、事業譲受する事業譲渡契約を平成18年6月29日付けで締結し、平成18年7月1日付けで譲受いたしました。</p> <p>(1) 譲受の目的</p> <p>当社グループ内の経営の効率化、合理化を進めるため、子会社のトラストネットワーク株式会社より事業の一部を当社が譲受けたものであります。</p> <p>(2) 譲受ける相手会社の名称</p> <p>トラストネットワーク株式会社</p> <p>(3) 譲受ける事業の内容</p> <p>トラストネットワーク株式会社が営む駐車場事業を譲受けたものであります。</p> <p>(4) 譲受ける資産・負債の総額</p> <p>譲受日現在の譲受ける事業に係る資産負債といたします。</p> <p>参考(平成18年6月30日現在)</p> <table data-bbox="847 992 1286 1061"> <tr> <td>資産合計</td> <td>13,861千円</td> </tr> <tr> <td>負債合計</td> <td>71,224千円</td> </tr> </table>	資産合計	13,861千円	負債合計	71,224千円
資産合計	13,861千円				
負債合計	71,224千円				